

青竹

NO.
45

2010.7.1

- 2 MRSAとは
- 4 新任医師の紹介
- 7 看護局から
- 8 診察技術局から
- 9 くすり箱
- 10 事務局から
- 11 あとがき
- 12 お知らせ

編集：病院広報紙編集委員会
委員長 鈴木 伸行



ボランティアの皆さんによる生け花展示

診療技術局 中央臨床検査室 室長補佐 山口育男

MRS Aは、Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* の略語で、メチシリン（抗菌薬の名称）に耐性を獲得した黄色ブドウ球菌を意味する英語名に由来しています。黄色ブドウ球菌はグラム陽性球菌の一種で、皮膚化膿疾患、中耳炎、結膜炎、肺炎、腸炎（食中毒含む）など創傷感染、呼吸器感染、消化器感染の原因菌です。

MRS Aは1961年に英国で最初に報告されました。米国では1970年代に、国内では1980年代になって報告されるようになり、MRS A出現の背景には、医療現場での抗菌薬の乱用が指摘されています。現在は多剤耐性MRS Aが主流となり、その治療の切り札としてバンコマイシンが用いられていますが、近年バンコマイシン耐性腸球菌（VRE：バンコマイシン・レジスタント・エンテロコッキー）の急速な院内感染の広がりが見られるようになり、VREからバンコマイシン耐性遺伝子がMRS Aに伝搬されることが危惧されています。実際に、VREからの耐性遺伝子の伝播ではありませんが別の機構から、バンコマイシン耐性を獲得したヘテロ耐性MRS Aが、国内でも院内感染として確認されるようになりました。

【MRS A院内感染の特徴】

MRS A院内感染の特色は

- 1) MRS Aに汚染された器物・手指を介した接触感染
- 2) MRS Aを含んだ飛沫を吸い込むことで起きる飛沫感染
- 3) 治療器具（各種カテーテル等）を介した感染

その感染源としては

- 1) MRS A感染患者
- 2) 医療従事者（健康者は感染していても自覚症状はない）
- 3) 院内環境（ゴミや埃に付着して空中に舞うなど）

MRS A院内感染は、通常は大学病院など大規模な病院に多発する傾向にあります。その原因は

- 1) 長期入院で感染する機会が高い
- 2) 高度医療（各種の化学療法等）
- 3) 免疫力の低下した患者が多い

黄色ブドウ球菌の特徴としては

- 1) 健康なヒトには何等病原性を発揮しない
- 2) 鼻腔などに常在菌として、あるいは一時的に定着する
- 3) 乾燥に強く、乾燥状態で1か月近く生存する
- 4) ヒトの手が触れる場所で生息する

【お答えします】

Q. MRSAはどこに存在しているのですか？

MRSAは治療で抗菌薬を用いている病院内に定着していると考えられています。特に規模の大きな病院ほど検出率が高くなる傾向があります。大規模な病院ほど抗菌薬の使用量が多く、また、長期入院する患者さんも多くMRSAに感染する機会が増加すること、さらには高度医療の結果によって易感染状態にある患者さんが多いことなどがその原因ではないかと考えられています。

Q. MRSAはどのような方法で伝播するのでしょうか？

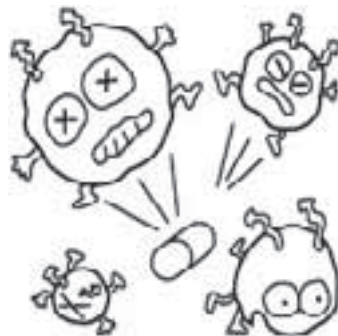
通常は手指を介した水平感染（接触感染）によって伝播されると考えられています。この他にも、咽喉や鼻腔に保菌している場合には、咳やくしゃみによる飛沫感染も感染方式と考えられています。

Q. MRSAは健康なヒトにも病原性があるのでしょうか？

健康なヒトへの病原性は低いとされている細菌で、健康なヒトでは皮膚や鼻腔内、咽頭などに定着していることがあります。数ヶ月以内に自然に除菌されてしまうと言われています。

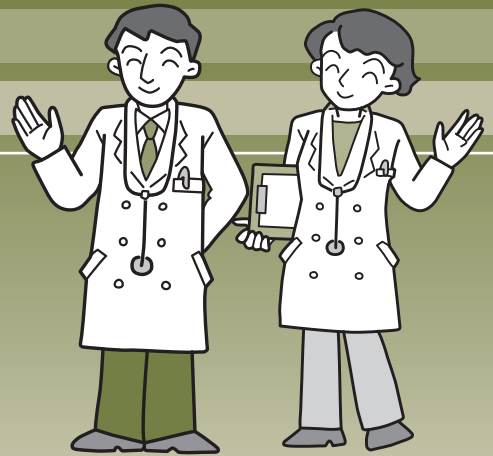
Q. 院内感染に対して病院はどのように対応しているのでしょうか？

院内感染対策委員会や院内感染対策チームを医師・看護師・臨床検査技師・薬剤師・事務職員で構成して、院内感染の発生の把握とその対応策を現場に指示する活動に取り組んでいます。豊橋市民病院には、院内感染対策の専門家である医師（ICD）看護師（ICN）臨床検査技師（ICMT）薬剤師（BCICPS）が配置されています。



NEW DOCTOR

新任医師の 紹介



NEW DOCTOR

- 1 所属
- 2 赴任日
- 3 前任地
- 4 趣味
- 5 その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）

内藤 岳人



- 1 消化器内科
- 2 平成22年4月1日
- 3 藤田保健衛生大学
坂文種報徳會病院
- 4 ドライブ
- 5 3度目の豊橋市民病院の勤務になります。今回は赴任してすぐに電子カルテシステム導入に関わることになりました。診療に時間が多少かかってしまう反面、情報の共有など多くの長所のあるシステムです。皆様にもよりよい医療を提供できるよう頑張ります。

藤田 譲



- 1 整形外科
- 2 平成22年4月1日
- 3 北里大学病院
- 4 音楽、映画鑑賞
- 5 豊橋市出身ですが、大学から神奈川県の北里大学に行きました。豊橋市に住むのは、20年ぶりです。久しぶりの三河弁に懐かしさを感じつつ、思い出している毎日です。よろしくお願いいたします。

植村 則久



- 1 一般外科
- 2 平成22年4月1日
- 3 名古屋大学
医学部附属病院
- 4 育児、バスケットボール、美食探索
- 5 初期研修は安城更生病院、その後国立がんセンター中央病院で食道外科の修練を積み、大学病院を経てこのたび赴任させていただきました。赴任後、上司に恵まれ、若手の先生からもよい刺激をもらいながら充実した日々を過ごさせて頂いております。また、他科の先生方、看護スタッフの方々などのすばらしい協力体制に感謝しております。未熟な点が多くご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

杉本 匠



- 1 血液・腫瘍内科
- 2 平成22年4月1日
- 3 名古屋大学
医学部附属病院
- 5 5年ぶりに豊橋に戻って参りました。再度、この病院で勤務できることを光栄に存じます。一日も早くこの新しい環境になれるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

水谷直広



- ① 糖尿病・内分泌内科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 名古屋大学
- ⑤ 豊橋市民病院に糖尿病・内分泌内科を開設しにやってきました。既に皆様にご迷惑をおかけしていますが、今後とも宜しく願いたします。

佐野逸郎



- ① 麻酔科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 川崎医科大学附属病院
- ④ パソコン、のんほいパーク
- ⑤ 卒後も9年間母校で勤め、今年久しぶりに実家のある豊橋に帰ってきました。就職活動も、市の職員になるのも初めての経験で戸惑っておりますが、持ち前のシブトさで乗り切りたいと思っています。子供も、もう一人ほしいと考えています。頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

館 靖



- ① 放射線科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 小牧市民病院
- ④ パソコン・料理
- ⑤ 豊橋といえば「ちくわ」ぐらいにしか知識がありませんでしたが、今回縁があって市民病院にて一緒に勤務させていただくことになりました。若輩者で経験も浅くご迷惑をおかけすると思いますが、今後もよろしく願いたします。

梶川茂久



- ① 呼吸器内科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 国立病院機構 名古屋医療センター
- ④ 旅行、サーフィン
- ⑤ 生まれも育ちも名古屋で、今回初めての異動で豊橋に来ることになりました。市民病院は症例も多く、日々勉強になることばかりです。
早く“豊橋”と“病院”に慣れるようがんばります。どうぞよろしくお願い致します。

杉浦至郎



- ① 小児科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 京都大学大学院
- ④ おいしいものを食べる
- ⑤ 昨年1年間京都大学で臨床研修を学び、本年度より再び豊橋市民病院にお世話になることになりました。臨床の忙しさと電子カルテ導入に翻弄されておりますが、院内売店のリニューアルにも期待し、誠心誠意頑張っていきます。よろしく願いたします。

永広尚敬



- ① 循環器内科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 名古屋第一赤十字病院
- ④ フットサル・サッカー等
- ⑤ 今まで一度も豊橋に来たことがなく知り合いも全くいないため、大きな環境の変化に少し戸惑うところもありますが、可能な限り努力していこうと思っております。何かにご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしく願いたします。

寺沢史誉



- ① 歯科口腔外科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 愛知学院大学
歯学部附属病院
- ④ スキー、釣り、ピアノ、
フルーツ、旅行など
- ⑤ 大垣市民病院での研修、大学
病院での研究生生活を経て、4月より赴任してま
いりました。私の故郷である福島県を思わせる
ゆったりとした風土にとても親近感が湧いてお
ります。東三河地区の拠点病院として高度医療
から地域医療まで幅広く担う当院で、医療を提
供できることを大変光栄に思います。第二の故
郷としての豊橋で患者さんの個性を重んじた丁
寧な医療を心がけ、誠心誠意皆様に貢献したい
と存じます。よろしくお願ひいたします。

足立浩一



- ① 糖尿病・内分泌内科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 名古屋第一赤十字病院
- ④ テニス
- ⑤ 平成22年4月より豊橋市
民病院に赴任して参りました。
地域の皆様のお役に立てるようがんばりま
すので、どうぞよろしくお願ひします。

増田智広



- ① 腎臓内科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 名古屋大学
医学部附属病院
- ④ 遠出
- ⑤ 豊橋には今まで一度も来たことがありませ
んでしたが、風景といい、スタッフや患者
さんの暖かさといい、なにか懐かしい印象
を受けました。この素敵なまちの腎臓病診
療に微力ながら貢献できればと精進します
ので、これからも宜しくお願ひします。

福井真理子



- ① 眼科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 名古屋大学
医学部附属病院
- ④ イラストを描くこと、読書
- ⑤ 9年間尾張地方で過ごし、今回久しぶりに
三河に戻って参りました。電子カルテシス
テムの導入もあり、4,5月は特に忙しい毎
日となりましたが、この2ヶ月で新しい職
場にもだいぶ慣れてきたように思います。
今後も研鑽を積みつつ頑張りますので、ど
うぞよろしくお願ひ致します。

牧田澄子



- ① 皮膚科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 名古屋大学
医学部附属病院
- ④ ゴルフ、映画鑑賞、読書
- ⑤ 生まれて初めて豊橋に来て、働かせていた
だくことになりました。最初はいろいろと
不安でしたが、スタッフの方も患者さんも
暖かく気さくな方ばかりで、とても楽しく過
ごしております。まだ知識も経験も浅く、
ご迷惑をおかけすることも多いと思いま
すが、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

慶田喜孝



- ① 小児科
- ② 平成22年4月1日
- ③ 沖縄県立中部病院
- ④ 野球、ダイビング、
フットサル
- ⑤ 初期研修の2年間を沖縄で過ごしてきました。
今回縁あって豊橋市民病院でお世話に
なることになりました。小児科医として子
供たちから多くのことを学びたいと考
えています。まだまだ人間的にも医師として
未熟ではありますが、日々努力していき
ます。どうぞよろしくお願ひいたします。

新任師長の紹介



牧野修子(東病棟4階)

小児科病棟には、生後数日の赤ちゃんから中学生までの幅広い年齢の子供達が入院しています。またいろいろな疾患の患児がおり、感染対策を徹底するために15歳以下の子供達の面会はお断りしています。入院あるいは治療により行動が制限されるという状況は子供にとって苦痛であり、不快なことが多いです。病気は人間が育つ過程で避けては通れないことがあります。病気の時も人生の大切なひとこまです。私は、通院や入院の機会を子供の成長過程においてプラスの体験にしていくような支援を行っていきたくと思います。

小児科病棟には保育士が2名おり、発達段階を踏まえいろいろな遊びを考え、取り入れてくれています。小児科での保育士の役割は大きく、看護師はいつも助けられています。また、月に2回ボランティアでピエロの格好をして病室を回り、風船でいろいろな動物を作って子供達を楽しませてくれる方もみえます。長期に入院している患児は、この日をとても楽しみに待っています。

病気の子供であっても遊びへの欲求は健康な子供と同じです。それだからこそ、病気の時であってもいつもの生活と遊びと学習を子供達の日常に取り入れられる環境作りをしていきたくと思っています。



鈴木博子(西病棟4階)

平成22年4月より西病棟4階の看護師長に就任いたしました。

西病棟4階は、産婦人科病棟で東三河全域の地域周産期母子医療センターの産科部門を担っています。産婦人科医師・小児科医師・助産師・看護師・コメディカルスタッフが協力し24時間体制で妊産婦管理を行っています。当院では年間1000人以上の赤ちゃんが誕生しています。安心して入院生活を送れるよう、また、安全に配慮され産婦の産む力、新生児の生まれてくる力を最大限に発揮できるような看護・助産援助を目指しています。出産後は、母性を育み、育児行動が習得できるように支援しています。

新しい命の誕生と日々成長している赤ちゃんとお母さんに関わらせていただくことは、私たちの原動力にもなっています。私自身まだまだ未熟ですが、看護局・先輩師長の指導を受けながら、病棟主任・スタッフと協力し一緒に成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。





診療技術局から

リハビリテーション技術室

青年海外協力隊に参加して

元診療技術局 リハビリテーション技術室
理学療法士 竹内 梢

2008年1月から2010年1月まで、JICA（独立行政法人国際協力機構）が行っているボランティア事業である青年海外協力隊に理学療法士隊員として参加しました。派遣国は中米のパナマ共和国でした。

パナマ共和国は北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の間に位置する国です。人口330万人、面積は約75,000km²(北海道よりやや小さい)で、スペイン語を母国語としています。有名なパナマ運河から得られる収入で、中米の中では経済的に進んでいますが、貧富の差がとても大きく、JICAの援助方針のひとつが地方貧困の削減となっています。

私は、首都からバスで約10時間の農村部に、理学療法士として派遣されました。要請内容としては、地域に住む障がい児へリハビリテーションを提供することでした。私の派遣された地域には、十分に医療や教育を受けられないこどもたちがたくさん住んでいました。

はじめは言葉もわからず、文化も習慣も違い、困惑すること、悩むことばかりでしたが、現地の人々に支えられ、一緒に考え、悩み、“仲間”として活動を続けました。十分だったかどうかはわかりませんが、自分にできることはすべてやった2年間だと思っています。

パナマでの2年間は、理学療法士としてだけでなく、人間として、いろいろ考えることのできた貴重な時間でした。これからもこの2年間の経験を生かし、目の前のこどもたちにとって少しでも貢献できる理学療法を提供できたらと思います。





持参薬について

入院時、手術や検査などをされる時の
安全性の向上をめざして

患者さんには、入院される時や外来で診察を受けられる時、他院でもらって、普段、家庭でお飲みになっている薬やサプリメントなどを持参していただいています。

このように病院に持ち込まれる薬のことを持参薬といい、この持参薬を的確に把握することは、安全な医療を行う上で非常に重要です。



- ◇ 持参薬は約70%の入院患者さんが持っていて、そのうち90%の方が継続服用しなくてはならないと言われていています。お薬だけでなく、薬袋・お薬の説明書やお薬手帳なども一緒にお持ちください。
- ◇ 手術や検査の前には、出血を最小限にするためなどの理由で服用を中止しなければならない薬があります。
- ◇ 持参薬を確認して当院で服用する薬との重複や飲み合わせをチェックすることで適正な薬物療法ができます。



初診時の選定療養費が変わりました

豊橋市民病院では、他の医療機関からの紹介状を持参した患者さんとの公平性の確保と、「かかりつけ医」を持っていただくことのより一層の推進を図るため、「初診時の選定療養費」を平成22年5月1日から現行の1,050円（税込）から2,100円（税込）に引き上げました。

金額 2,100円（税込）
ただし、小学校6年生までは1,050円（税込）

【初診とは・・・】

- ◆ 当院を初めて受診された時
- ◆ 以前に当院を受診され病気が治癒もしくは治療が終了し、その後発生した病気の為に受診した時（当院の目安として前回受診日から3ヶ月経過後、新たに発生した病気の為に受診をした方は初診の対象とさせていただきます。）
- ◆ 医科通院中の方が、新たに歯科口腔外科を受診される時、または歯科口腔外科受診中の方が医科を受診される時

【初診時の選定療養費をいただかない方・・・】

- ◆ 紹介状を持参した方
- ◆ 診療後に緊急入院した方
- ◆ 国・愛知県・豊橋市等の公費負担医療受給の方（但し、こども医療の方はお支払いいただきます。）
- ◆ 健診結果を持参され、その2次健診の方

あしがき

豊橋市民病院 院長 岡村正造

今年もあっという間に5か月が過ぎ去り、衣替えの季節を迎えました。うっとうしい梅雨が過ぎると体力を消耗する夏がすぐやってまいります。皆様にはなお一層のご自愛をお願いします。

本号では4月1日から当院に新たに赴任された多くの先生方を紹介させていただきました。全国の多くの地方都市で自治体病院に勤務する医師が不足し苦境に立たされていますが、幸い当院では名古屋大学との連携で皆様に自信を持って紹介できる実績豊富な多くの有望な先生方を迎えることができました。本年4月から新設した糖尿病・内分泌内科では水谷医師と足立医師が中心になって確固たる糖尿病の診療体系の構築に、植村医師は食道がんの治療に新たな風を、内藤医師、藤田医師、佐野医師ら他の新任の先生方も所属する各科の充実のためにすでに奮闘しております。また、紙面で紹介した先生方以外にも、今年3月に大学を卒業し医師国家試験を合格された研修医の先生方が18名加わりました。研修医の先生

方は医師としても社会人としても新人であり、皆様に迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、明日の日本の医療を守る有能な戦士たちばかりです。当院の研修医、専攻医の先生方は休日や平日深夜の救急医療に積極的に従事するとともに、所属する専攻科によっては月100時間を超える時間外勤務、勉学に励んでおります。当院では多くの指導医が責任を持って研修医の指導に当たっていますが、医師は患者さんから多くのことを学び、育っていくものです。皆様には豊橋市民病院で研修する医師を立派に育て、将来の東三河地方の医療・福祉のさらなる充実をめざして叱咤激励とご指導をお願いできれば幸いです。医師のことはばかり書きましたが、看護師、薬剤師、その他あらゆる職種で数多くの新人が加わりました。新人医師と同様、よろしくお願い申し上げます。

以下は、中国の古典「管子」からの抜粋です。

人に魚を与えれば一回食べることができる。人に魚の釣り方を教えれば残りの人生ずっと食べることができる。

あなたが1年先のことを考えているなら種を蒔きなさい。あなたが10年先のことを考えているなら人を教育しなさい。

種を蒔けばあなたは1回収穫することができます。木を植えればあなたは10回収穫することができます。人を教育すればあなたは100回収穫することができます。

お知らせ

7月1日より売店がリニューアルいたします



GREEN LEAVES MALL

店舗名 グリーンリーブスモール
営業時間 AM7:00 ~ PM9:00 年中無休



◆新売店の主なサービス内容

- ①焼き立てパンの販売(店内調理)
- ②メディカルコンシェルジュ(看護師資格者)による衛生材料・介護用品等の相談サービス
- ③衛生材料等の在宅患者向け宅配カタログ設置
- ④ワゴン・デリバリー販売サービス
- ⑤松屋の牛重、各種イベント商品の販売
- ⑥お弁当の取り置き、注文対応サービス
- ⑦公共料金等の収納代行サービス
- ⑧各種クレジットカード対応
- ⑨病院ICカード対応
- ⑩デジタルプリント機設置
- ⑪コスメ商品販売



◎皆様のご来店を心より御待ち致しております。

豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

豊橋市民病院の基本方針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに本院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

本院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院
携帯サイト

